

働いてよし、暮らしてよし むらやまの企業
東ソー・クォーツ株式会社

働いてよし&暮らしてよし むらやまの企業

東ソー・クォーツ株式会社

山形市にある東ソー・クォーツ株式会社取材しました！

_____この会社の経営にあたり、今大切にされている想いを教えてください。

弊社では、石英ガラスという特殊なガラスを使って製品を作っています。石英ガラスは金属やセラミックスに比べて様々な形に変えることができ、環境性能も非常にいいと言われています。そういった機能を使って世の中に貢献したい、という想いがあります。

弊社のビジネスの市場は主に半導体市場です。半導体は世の中のあらゆるところで使われており、みなさんの暮らしに対する貢献度が非常に高いと認識しています。半導体市場は変化がとても早く、お客様の要望に応えるために高性能な製品をタイムリーに製造しなければなりません。そういったお客様のスピード感についていけるようなビジネスを目指しています。



_____どんな方に、仲間になってほしいと思いますか？

先ほど、半導体市場は非常に変化が早いと申し上げましたが、そういった早い変化に対応していくためには、現状維持思考ではなかなか難しいと考えています。ゆえに、求める人材のひとつとしては、変わっていくことに対する挑戦意欲のある人です。

また、グローバルにビジネスを展開しているため、「山形県」や「日本」のような狭い枠で物事を見るのではなく、世界規模な視野を持てる人と一緒に仕事がしたいですね。

_____御社の魅力について教えてください。



経営者からみて、弊社の社員の能力はとても高いと感じています。その能力をどうやって引き出していかかが、経営者として一番考えなくてはならないことです。そのために、ワークライフバランスを推進して働きやすい環境を整え、潜在能力を引き出すために様々な研修制度を用意しています。また、若い世代の社員にも海外の拠点で仕事をしてもらうことにより、今までにない経験を積んでもらっています。

そういったことを通して、社員のポテンシャルをさらに高めていくことを、経営者としてこれからも力を入れていきたいです。

_____すでに世界規模で事業を展開されていますが、これからについてはどのような展望をお持ちですか？

半導体を求めるお客様は、台湾や韓国といったアジア地域やアメリカなどに多くいらっしゃいます。それらの地域の需要についていくために、グループ会社も含めて、台湾、韓国、アメリカ、イギリスに製造拠点を持っています。

それらの拠点がある地域と密に交流し、山形からも行って仕事をしてもらっていますが、これからも加速していきますので、例えば「アメリカで仕事がしたい」などボーダーレスで働きたいと言ってくれる人材を求めています。

_____ありがとうございました！

【インタビューー山形大学学生の感想】

山形から世界に向けてよいものをどんどん送り出していこう、という挑戦的意向が強く伝わってきました。その意向を裏付けるように、エントランスに飾られたモニュメントから、高い加工技術を持っていることが伺えました。年齢・性別ともに様々な方が働いており、その各々が責任のあるお仕事をされていることを感じました。

働いてよし、暮らしてよし むらやまの企業
東ソー・クォーツ株式会社

東ソー・クォーツ株式会社 -----

★山形から世界へ、半導体や液晶・有機 EL ディ스플레이、医療分野などに不可欠な石英ガラス製品を提供するグローバルメーカーです。1936年の創業以来、日本で初めて石英ガラスの工業製品化に成功したパイオニアとして、90年にわたり培った独自の高度な技術力があります。

- ・所在地 山形県山形市立谷川 3-1435（登記上本店）
（本社：東京都港区芝大門二丁目 11 番 8 号）
 - ・設立 昭和 11 年 10 月 15 日
 - ・従業員数 914 名（2025 年 4 月 1 日現在：連結）
 - ・事業内容 石英ガラス製品の製造、販売
 - ・URL <https://www.tqgj.co.jp/>
-